

原山 優子

東北大学名誉教授／前 総合科学技術・イノベーション会議 常勤議員



ジュネーブ大学経済学部助教授、東北大学大学院工学研究科教授、経済協力開発機構(OECD)科学技術産業局次長職を経て、総合科学技術・イノベーション会議常勤議員職を務め、長年にわたり国内外の科学技術振興に貢献してきた同氏が、日本の科学技術政策における若手研究者を巡る制度や環境などについて紐解く。

1996年にジュネーブ大学教育学博士課程修了、教育学博士取得。1997年には同大学経済学博士課程修了、経済学博士取得。1998年からジュネーブ大学経済学部助教授、2001年から経済産業研究所研究員を経て、2002年より東北大学大学院工学研究科教授に就任、科学技術イノベーション政策、産学連携、大学改革などに関する教育・研究に従事。2006年～2008年に総合科学技術会議非常勤議員、2009年～2010年に科学技術振興機構特任フェロー、2010年～2012年は経済協力開発機構(OECD)の科学技術産業局次長を務め、2013年～2018年総合科学技術・イノベーション会議常勤議員。東北大学名誉教授。ニューシャテル大学名誉教授。2011年フランス政府レジオン・ドヌール勲章シュヴァリエ受賞。